



# グループ”わ”「野鳥と自然観察会」だより

## —楽しい活動にしましょう—

### 1. 6月以降の活動結果報告

#### <例会・KSC等>

月	日	曜日	内容	場所	参加者数	活動概要
6	15	木	集中観察5	しあわせの村各所	7	巣箱内調査。ヘビヤカラスに襲われた巣多数。
7	7	金	「わ野鳥」探鳥会	三木山森林公園		雨天中止
7	13	木	集中観察6・夏期灌水1	しあわせの村各所	8	巣箱内観察。入口封鎖。
7	21	金	生環3年授業	KSC		環境部会各クラブが、生活環境3年を対象に、卒業後の入会を勧誘
8	1	火	「わ野鳥」探鳥会	加古川河口	13	加古川相生橋東詰めで、ツバメの購入を観察。18名(うち会員13名)が参加。
8	5	土	KSC探鳥会	三木or加古川	2	加古川相生橋東詰めで、ツバメ購入を、KSC20名が観察。ハヤブサが飛来。
8	25	金	野鳥研修会	しあわせの村自然歩道1	12	植物観察。植物85種をはじめ、昆虫と植物との関係も学習。
8	28	月	夏期灌水4	トリム植樹場所	7	別途報告
9	8	金	「わ野鳥」探鳥会	雌岡山	17	雌岡山中で鳥合わせ。解散後のツツドリを含め、16種を観察。
9	18	月	KSC探鳥会	甲山	2	KSC19名。鳥は少なかったが、虫や樹木など秋を満喫。
9	22	金	世話人会	環境未来館	9	4月以降の活動報告、今後の活動予定確認。「たよりNo39」確認

### 2. 12月までの探鳥会・観察会等予定

月	日	曜日	内容	場所	集合場所	集合時間	担当
9	27	水	環境部代表者会	KSC	KSC	10:00	堀池
10	21	土	KSC探鳥会	菊水山	鈴蘭台	9:30	堀池 豊辺
10	23	月	「わ野鳥」探鳥会	菊水山	鈴蘭台	9:30	豊辺
10	29	日	「わ」野鳥観察会	しあわせの村	野外活動センターあおぞら	10:00	丸井・豊辺・中尾・堀池
11	5	日	KSC探鳥会	神戸森林植物園	展示館前	9:30	堀池 豊辺
11	16	木	巣箱総点検・植樹見学	しあわせの村各所	KSC	9:30	豊辺・茅中・池田
11	18	土	ビオトープ観察会(野鳥)	木津周辺	こうべ環境未来館	10:00	丸井・豊辺堀池
11	27	月	「わ野鳥」探鳥会	神戸森林植物園	展示館前	9:30	堀池
12	2	土	KSC探鳥会	布引	新神戸	9:30	堀池 豊辺
12	4	月	世話人会	こうべ環境未来館	こうべ環境未来館	9:30	堀池

### 3. <2017年夏期灌水後の植樹(村・トリム園地斜面)の状況報告> (2017/9/22, 茅中記)

今夏も少雨で乾燥した「しあわせの村・トリム園地斜面の植樹」には厳しい環境で、結実しても全て落果したものがある一方逞しく生き抜き今年の秋冬に野鳥たちが美味しい実を啄めるよう頑張った樹もあります。

#### [1]. 植樹の主な現況：(2017/9/13 現在、現地確認)

1-1. ミズキ：2007/11月、1mの苗3本を植樹、うち2本が残り7~8mに伸びた。うち車道側の1本は今年5~7月美しい花を咲かせ沢山の实をつけた。しかし8月初旬、少雨と厳しい日照りや高温で全ての実を落とし樹本体を守ったようだ。昨年山側の1本も全て落果したので今年は灌水や周辺の雑草を刈り根元に盛ったりしたが残念な結果となった。樹本体は元気のように今後は自ら深く根を伸ばし地下水脈からたっぷり水分を吸収するよう願うばかり(少し灌水するが)。(この実を食べる野鳥：メジロ、ヒヨドリ、ムクドリ、アオゲラ、コゲラ、ツグミなど)。

1-2. アカメガシワ：2008/3月、1mの苗4本植樹、うち2本が残り3m余に育ち昨年からの沢山の实をつけている。昨年野鳥が食べそのフンの中のタネから今春周辺に沢山の2世苗が生え7月には30~50cmに育った。7/25そのうち通路の苗3本に支柱と名札をつけ周辺の雑草を刈り区分した。自生の2世樹の今後の逞しい生育を期待。他の樹種でも自生苗が育たないか今後見守る必要がある。

8月中旬、例年恒例(毎年時期は不定)である村発注の雑草刈り業者が上記3本以外のアカメガシワの2世苗は雑草とともに刈られた。(食べる野鳥：メジロ、キツツキ類、ヒタキ類、ツグミ、ジョウビタキなど)。

1-3. マユミ：2006/3,5,11月、0.5~1.0mの苗を2か所に植樹(密植29本とばら植16本、合計45本)。現在

高さ 1.5m になり、密植 29 本は実をつけているが、ばら植は 5 本枯れて 11 本が残り、合計 40 本となった。斜面地の密植は地面の乾燥を避け保水力を維持しているようだ。村が植えた斜面地のシャリンバイ約 400 本も密植で生き残っている。ただ密植は樹の成長や結実には制約があるのは止むを得ない。

(食べる野鳥：シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、ヒガラ、コゲラ、アオゲラなど)。

1-4.ナンキンハゼ：2007/11 月、0.7~1.0m の苗 4 本植樹し全て 6~8m に育ち実をつけている。地下水脈の関係からか山側の 2 本の樹高が高く結実も多い。(食べる野鳥：メジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、スズメ、キジバト、ヒヨドリ、コゲラ、イカル、シメなど)。

1-5.モチノキ：2007/11 月、1.2m の苗 4 本植樹し 3 本(うち 1 本はオス)は 2m に育ち、他の 1 本は枯れかけた幹をカットしたが新たな枝が横に伸び小さな実を沢山付けている(クロガネモチかも)。(食べる野鳥：メジロ、ヒヨドリ、ツグミ、ジョウビタキ、レンジャク類)。

1-6.ヤマガキ(渋、平型)：2006/3 月、1m の 6~7 年苗 2 本購入、現在 2m(上の段)と 1.5m(下の段の)高さ。上の樹には約 30 個の 3~4cm 実がつき下の樹の実は 1 個。秋には赤く熟すが平型であるので時々来村者が甘柿と間違え齧って周囲に捨ててある。野鳥には少し早い 10 月頃に全てなくなる年もあり・・・不思議？。(野鳥：メジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、ウグイス、ヒヨドリ、ツグミ、シロハラなど)。

1-7.その他：コムラサキシキブ、シロシキブ、ヒサカキにも少し実がつき、ムクノキ 2 本も今年初めて数個の実をつけた。なお少し実をつけていたネズミモチは 9/13 には実は全てなくなっていた。野鳥にはまだ早い感じなので落果？。

●将来「野鳥のレストラン」として色々な野鳥たちが集い私達を楽しませて欲しいもの！！未だ未だ道遠し・・・。

[2]. 灌水や雑草刈りに参加頂いた方々：酷暑のなかご苦労様でした。(概ね名簿順、敬称略)

2-1 2017/6/19(月)：ムラサキシキブ周辺の雑草刈りと灌水：(4 名)：片岡、豊辺、池田、茅中。

2-2 7/13(木)：第 1 回夏期灌水：(6 名)：井口、堀池、豊辺、難波、平林、茅中。今年の夏期灌水は下記 2-3 のように 7/13 の 1 回のみ実施。

2-3 第 2 回(7/31)、3 回(8/18)、4 回(8/28)と 5 回(9/13)は降雨などで中止。第 3 回の中止連絡不十分(茅中)で灌木さん現地へ行かれた由。

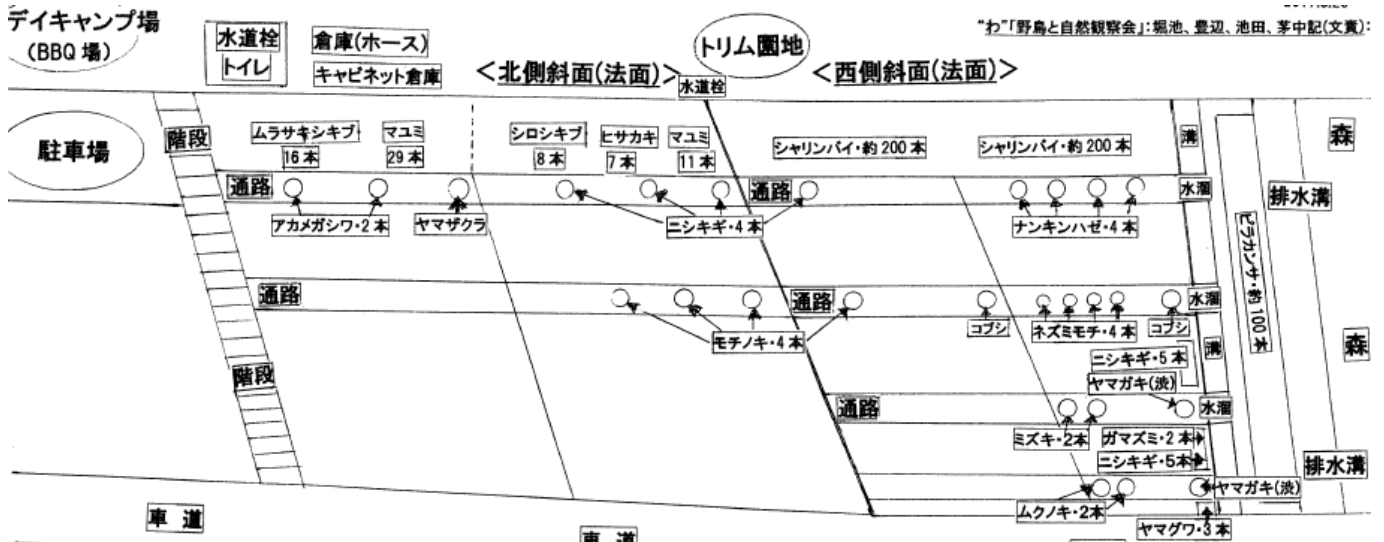
2-4 8/28(月)：第 4 回夏期灌水：(7 名)：谷口、中山、池田、竹中、平林、野見、茅中。

[3]. 今後の植樹関係の活動予定：

3-1 2017/11/16(木)、9：30 からの巣箱総点検終了後、植樹の実の採餌状況の見学(現地で約 30 分間)。

3-2 2018/3/6(火)、9：30 からの巣箱ねぐら利用点検後、植樹の新芽の芽吹き状況の見学(現地で約 30 分間)。

<植栽場所略図>



#### 4. 寄稿

<今年も色々と巣立って行きました>

生還 12期生 丸井

野鳥の生活環境が年々、悪化していますが、それでも彼らは限られた僅かな場所と時間で懸命に子育てをして次の世代へ命を繋いで行きます。今日はそんな健気な野鳥の子育ての一部を紹介します。

(1) フクロウ (大阪府能勢町で 5 月 15 日撮影)

毎年この大樫にはフクロウが子育てに飛来します。今年は 2 羽孵化しましたが、途中で 1 羽が行方不明になりました。

(2) タンチョウ (岡山県和気町で 6 月 18 日撮影)

例年は同じ岡山県の総社市で観察、撮影して来ましたが、今年は和気町に変えました。この時の雄親は飛び過ぎて飼育エリアを飛び超えて一般地域迄飛んだのでその後、初列風切羽根を切り詰められたとの事です。

(3) サシバ (兵庫県加東市で 7 月 1 日撮影)

この地域には 10 年近く前から毎年出かけて観察をしています。今年も無事に子育てが成功しました。この写真は巣立ち当日の雛鳥の写真です。

(4) ブッポウソウ (岡山県吉備中央町で 7 月 8 日に撮影)

町内には 200 以上の巣箱が架けられていて多くのボランティアの協力で観察、撮影が出来る様に環境が整えられています。

(5) アカショウビン (鳥取県八頭町で 7 月 13 日に撮影)

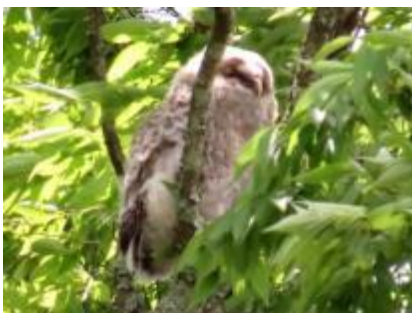
この森には、この他にもコノハズク (赤色系)、オオコノハズク等、貴重な野鳥が居ます。

(6) アオバズク (大阪府能勢町で 7 月 19 日に撮影)

(1) のフクロウが巣立った後に同じ巣穴で毎年アオバズクが営巣します。

これは巣穴から出た当日の雛鳥です。この時は 2 羽の雛がいました。

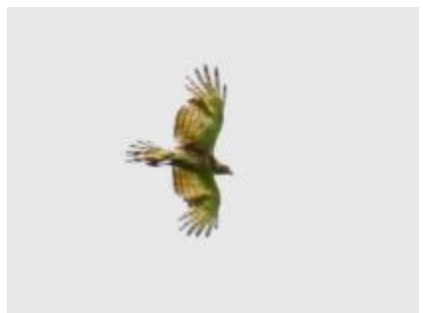
(1) フクロウ



(2) タンチョウ



(3) サシバ



(4) ブッポウソウ



(5) アカショウビン



(6) アオバズク



#### 5. その他

○必見 「タカの渡り」が最盛期。9月21日には菊水山で600羽。タカの観察状況は、下記のHPで確認。

「白樺峠」で多数飛んだ日の二日後が狙い。 <http://www.gix.or.jp/~norik/hawknet/hawknet0.html>

○「わ」ホームページに当会の情報UP。「野鳥だより」バックナンバーも閲覧可能。

環境部会のURL [http://www.wa-net.jp/www-wa-net-jp/file/about8\\_wa.html](http://www.wa-net.jp/www-wa-net-jp/file/about8_wa.html)

(発行責任者:堀池 邦康)